

シーズ名	低段密植用クッキングトマトの新品種「すずこま」	分類：13
所属／職／氏名	畑作園芸研究領域 / 上席研究員 / 由比 進	
キーワード	品種、クッキングトマト、養液栽培、心止まり、ジョイントレス	

## どんな技術？

### 一言アピール

**そのまま食べてはもったいない、クッキングトマトの新品種**

【概要】早生で植物体が小さいクッキングトマト。低段密植養液栽培用に育成された初めての品種です。JA 全農との共同育成品種です（一部写真は JA 全農提供）。

【特長】果実が熟すまでの期間が短く、植物体が小振りです。心止まり性や、ヘタが樹に残るジョイントレス性などの省力形質を持ちます。

【栽培方法】高設ベンチに密植して短期間で収穫し、年に3回程度植え替える「低段密植養液栽培」用に育成されましたが、通常の土耕栽培にも適しています。頂芽摘心や芽かきが不要で、ヘタなし収穫や房どり収穫に向いています。



## 何に使えるの？

果実は赤色が鮮やかで、加熱調理によって食味が引き立つクッキングトマト。洋食はもちろん、中華でも和食でもおいしい、そのまま食べてはもったいないトマトです。

（右写真：クッキングトマトの調理例、撮影倉持正実）



関連特許	品種登録（登録番号：22566）
関連資料等	平成22年度東北農業研究成果情報 <a href="http://www.naro.affrc.go.jp/project/results/laboratory/tarc/2010/tohhoku10-07.html">http://www.naro.affrc.go.jp/project/results/laboratory/tarc/2010/tohhoku10-07.html</a>